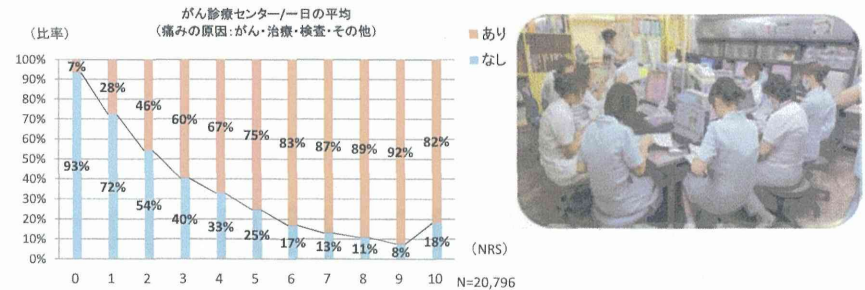


病棟看護師へのフィードバック

病棟看護師のカンファレンスを活用し、施設単位・診療科ごとのデータをフィードバック

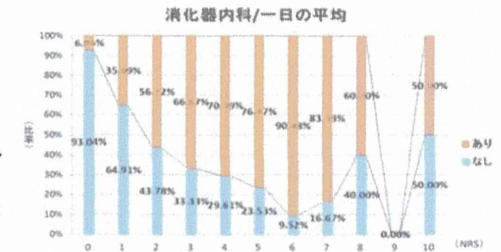


いま、痛みは適切に評価されているか
看護師が感じていること

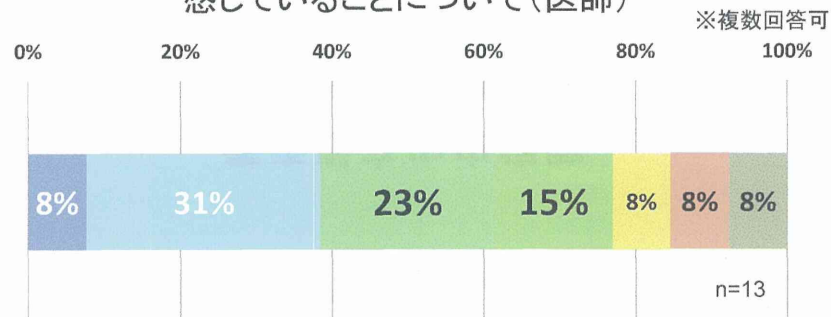
病棟看護師からの声

「患者の痛みの訴えを医師に話しても大丈夫じゃないかと治療に反映してもらえないことがある」

「聞き取りシートは患者・看護師・緩和ケアチームのもの。主治医にはこれを活かすという認識がまだまだ足りないような気がする」



聞き取りシートが始まってからの変化や
感じていることについて(医師)



- 患者の症状が把握しやすくなった
- 継続的な変化がわかる
- 痛みやつらさなどの症状に関心が持てるようになった
- 除痛率など客観的指標が参考になる
- 除痛率、患者の困っているリストなどのデータは臨床とは異なると感じている
- 看護師との評価に矛盾を感じている
- その他

なぜ、地域で痛みやつらさの評価を
統一化していく必要があるのか

スマートデバイスを用いた 苦痛評価システムの使い方

青森県立中央病院

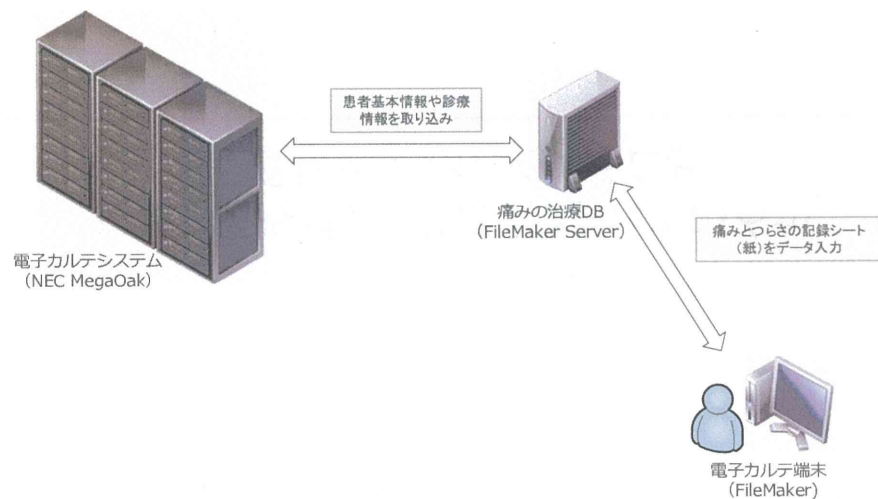
医療情報部 三浦 浩紀

平成26年12月13日

The Beginning...

- できるかぎり情報技術でラクしたい。
- データは日々発生するからExcelではおっつかない。
- お金はないです。

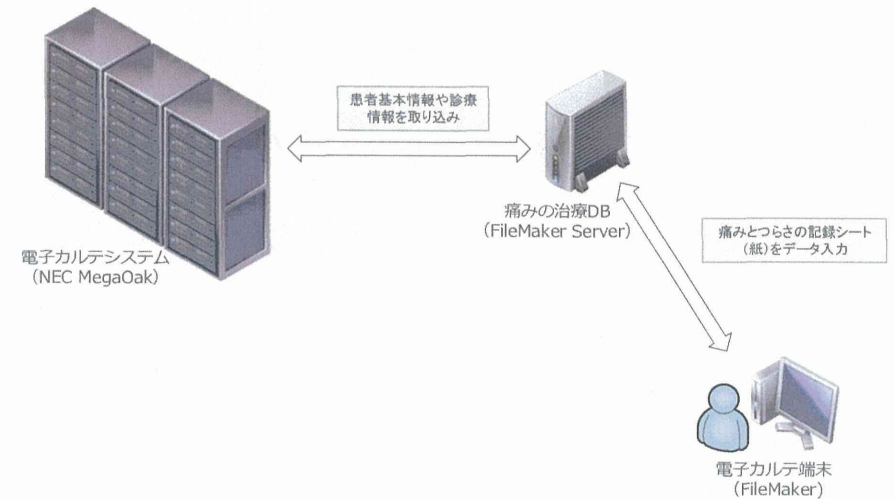
専用型痛みの治療DBイメージ図



これを他施設で運用できるか？

専用型システム

専用型痛みの治療DBイメージ図



▶ 電子カルテからのデータ取得方法

```
SELECT IDT1.DTNG, IDT1.DPT, IDT1.MED, SUM(IDT1.QNT), SUM(IDT1.MQNT), SUM(IDT1.DQNT) FROM (
1 SELECT CONCAT(SUBSTR(IDT.EXECUTEDATE, 1, 6), ':', Case TRIM(
2 IDT.NYUGAIKBN) WHEN '入院中外来' THEN '入院' ELSE '入院' end) AS
DTNG, IDT.DEPTNAME DPT, CONCAT(TRIM(IDT.MEDICCODE), ':', TRIM(
3 IDT.MEDICNAME)) AS MED, IDT.QUANTITY QNT,
CASE CF.MORPHINE WHEN 0 THEN IDT.QUANTITY ELSE IDT.QUANTITY *
4 CF.MORPHINE END AS MQNT,
CASE CF.DDDS WHEN 0 THEN IDT.QUANTITY ELSE IDT.QUANTITY * CF.
5 DDDS END AS DQNT FROM InjDrugsTotal IDT
LEFT JOIN ComCoefficient CF ON CF.MEDICCODE = IDT.MEDICCODE
6 WHERE (NYUGAIKBN = '入院' OR NYUGAIKBN = '入院中外来')
7 AND IDT.DRUGS IN ('モルヒネ', 'オキシコドン', 'フェンタニル')
8 ) IDT1
9 GROUP BY IDT1.DTNG,
10 IDT1.DPT,
11 IDT1.MED
12 ORDER BY IDT1.DTNG,
13 IDT1.DPT,
14 IDT1.MED
15
```

▶ 県病方式の移植性に関する問題点

- コンピュータギークが必要
- 日額7万5千円のSEが必要
- ベンダーがDB定義を公開してくれるか?
- カスタマイズでDB定義は施設ごとバラバラ
- 算出プログラムの検証が必要

▶専用型システムとは

- 自由設計
- プログラマ必須
- 移植困難
- 構築に時間を要する
- 構築コストが高い

専用型はハードルが高い

汎用型システム

▶汎用型システムとは

- 規格設計
- プログラマ不要
- 移植可能
- 短納期
- 専用型に比べて安価

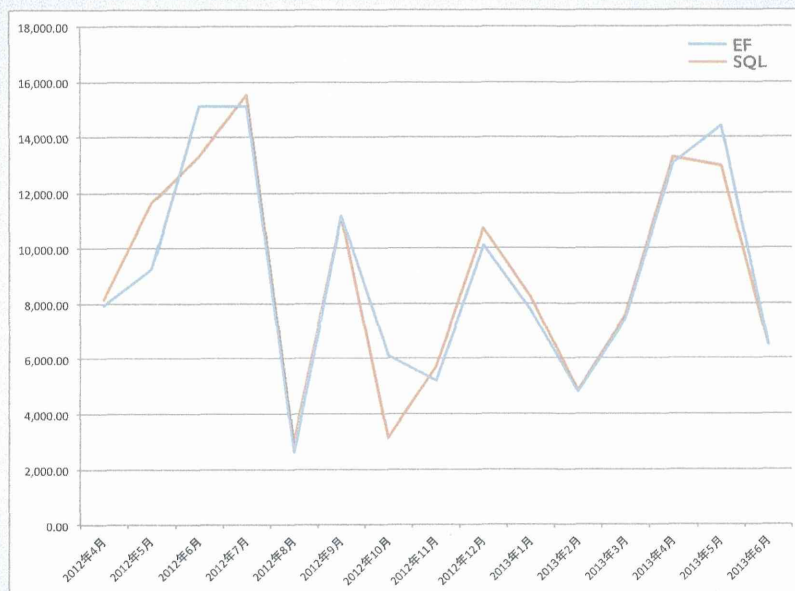
▶ 汎用型システム設計における指針

- 既存の標準化されたデータを活用する。
- 運用に負担をかけない。
- 誰でも使える手軽さ。
- 安価かつ短期で導入が可能。
- 電子カルテとデータ連携しない。

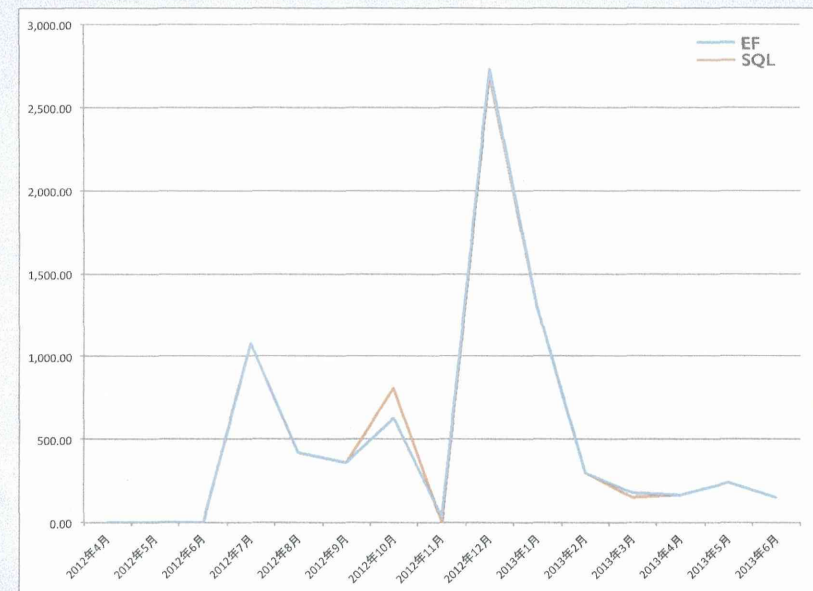
▶ 汎用型システムのデータソース

DataSource	caption
iOS問診アプリ	痛みの問診データ
EFファイル	医療用麻薬処方量
院内がん登録 ※OPTION	がん情報
DWH ※OPTION	入退院日など

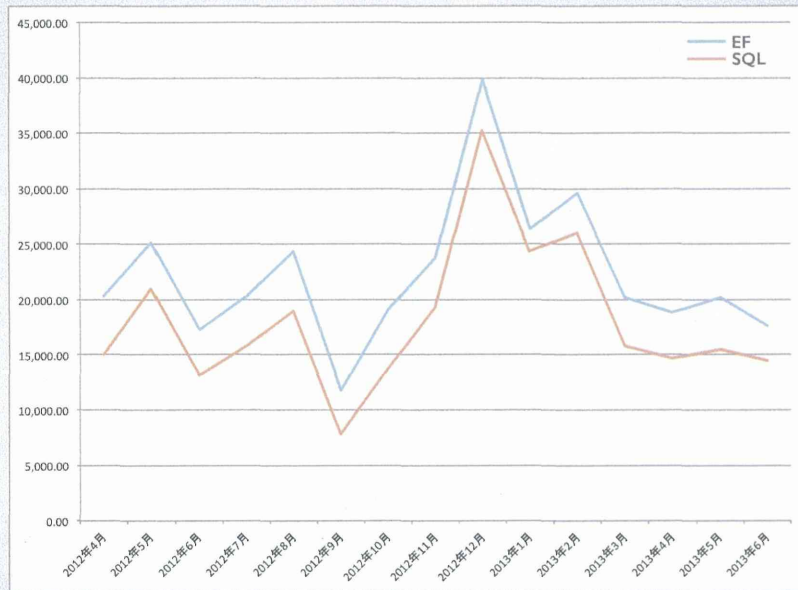
▶ モルヒネ：経口



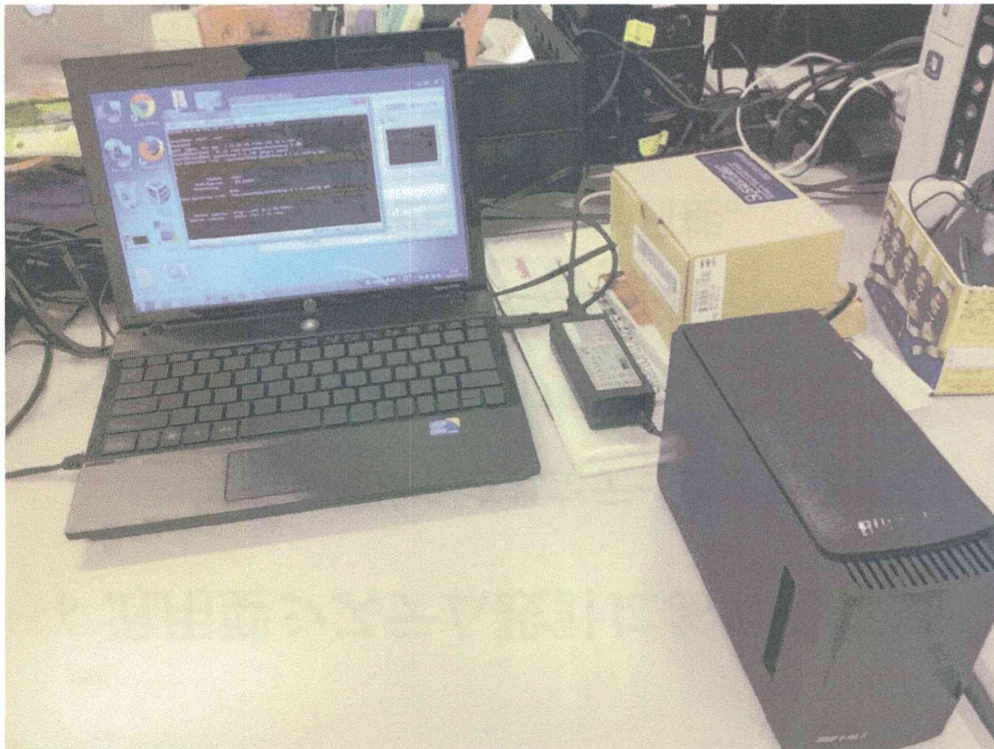
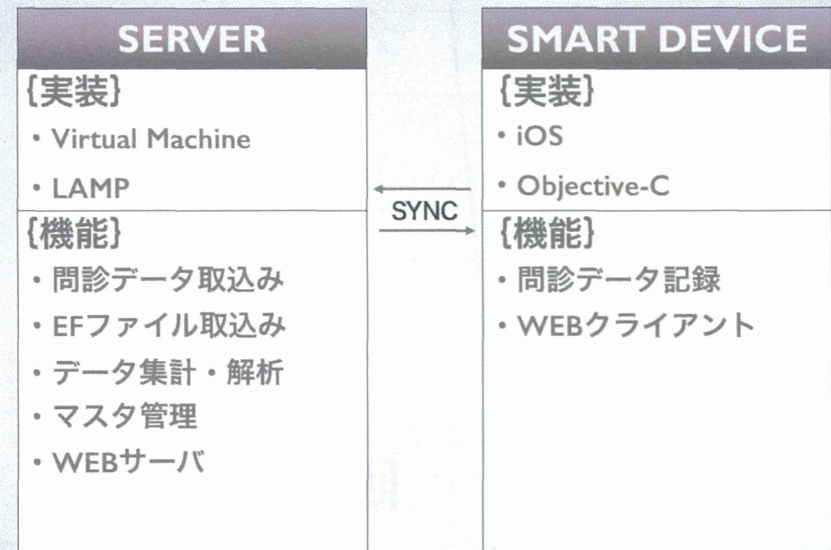
▶ モルヒネ：坐剤



▶ モルヒネ：注射



▶ 汎用型システム基本構成



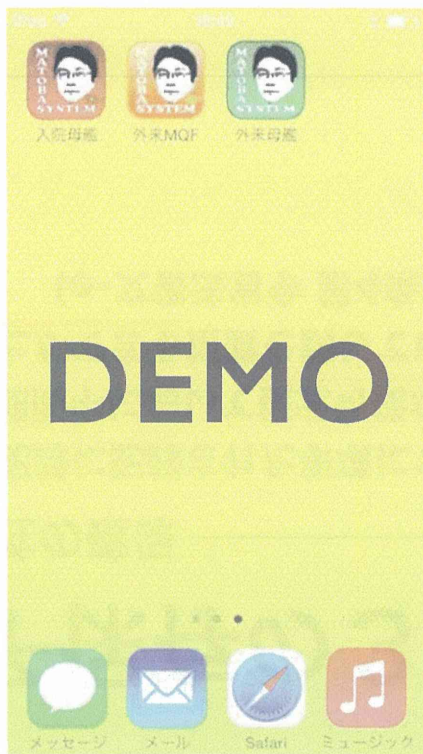
▶ SERVER SPEC

Windows_NotePC

- CPU:Core i3 2.27GHz
- Memory:2GB
- HDD:250GB
- OS:Windows7 32bit

VM:CentOS

- CPU:1/4LP
- Memory:1GB
- HDD:120GB
- CentOS 32bit



よくある質問 その1

法的に保存義務のある文書等に要求される
電子保存の要件をクリアしているのか？

電子保存の3原則
真正性の確保
見読性の確保
保存性の確保

▶ 電子保存の3原則

① 真正性の確保

電磁的記録に記録された事項について、保存すべき期間中における当該事項の改変又は消去の事実の有無及びその内容を確認することができる措置を講じ、かつ、当該電磁的記録の作成に係る責任の所在を明らかにしていること。

(e-文書法省令 第4条第4項第2号)

▶ 電子保存の3原則

② 見読性の確保

必要に応じ電磁的記録に記録された事項を出力することにより、直ちに明瞭かつ整然とした形式で使用に係る電子計算機その他の機器に表示し、及び書面を作成できるようにすること。

(e-文書法省令 第4条第4項第1号)

▶ 電子保存の3原則

③ 保存性の確保

電磁的記録に記録された事項について、保存すべき期間中において復元可能な状態で保存することができる措置を講じていること。

(e-文書法省令 第4条第4項第3号)

▶ 3原則への対応

	システム上の実装
真正性の確保	<ul style="list-style-type: none">・ユーザIDベースのアクセス制御・ロギング・追記型DB
見読性の確保	<ul style="list-style-type: none">・WEBベースの参照機能・印刷機能
保存性の確保	<ul style="list-style-type: none">・バックアップ機能・リストア機能・NASへの外部保存

▶追記型データベースとは

登録済みのデータ（レコード）の修正・削除を不可とし、データの修正・削除の場合でも常にレコードを新規に追加して更新履歴を把握できるようにするタイプのデータベース。

▶追記型データベース

レコードID	問診ID	月日	時間	1-ザ	患者	操作
512	1100	11月19日	10:11	山下	坂本	登録
513	1101	11月19日	10:11	山下	青山	登録
514	1102	11月19日	10:13	早坂	木村	登録
515	1103	11月19日	10:14	廣田	成田	登録



問診ID：1101を削除したい！
システム上、レコードの削除ができない

▶追記型データベース

レコードID	問診ID	月日	時間	1-ザ	患者	操作
512	1100	11月19日	10:11	山下	坂本	登録
513	1101	11月19日	10:11	山下	青山	登録
514	1102	11月19日	10:13	早坂	木村	登録
515	1103	11月19日	10:14	廣田	成田	登録
516	1101	11月20日	07:40	山下	青山	削除



レコードを削除する場合でも、新規追加！

よくある質問 その2